

～未来の担い手に建設業の魅力を伝えたい(第3弾)～

建設現場に行ってみよう！子どもたちの現場見学会を開催

2016 “地域インフラ”
関東 サポートプラン

江戸川河川事務所では、工事受注者（協力会社を含む）と連携し、**地域を守る建設現場に興味を持って貰えるよう**、管内の工事現場近傍の保育園児を対象とした現場見学会を2月16日に開催しました。

今回の現場見学会では、**建設機械に試乗体験**をしたり現場で使用する**建設資材（鋼矢板）にメッセージ書き**をしてもらうことで、実際の建設現場を体感して貰いました。

- 開催日：平成29年2月16日（木）
- 場所：千葉県野田市中野台
- 見学者：コビープリスクールのだ 年中・年長さん（約40名）
- 工事受注者：松浦建設(株)
協力会社：(株)コマツリース、新光重機(株)
- 報道機関：2社参加

森の仲間たちが
現場に遊びに来てくれました！



最後にみんなで記念撮影



建設機械に試乗体験

建設資材にお絵かき

建設機械に色ぬり

～現場見学会を終えて(見学会スタッフの声)～

●小さい時から建設業に興味を持って頂き、何年後かに、建設業に入社するきっかけづくりになったと思いました。

H28中野台地下地区低水護岸工事 現場代理人兼管理技術者：松浦建設(株) 松浦 善統 よしのり



●現場環境の改善が見受けられ、これから女性が働きやすい現場環境になっていくと思いました。

●ICTを行っていくことで、未熟な私でも操縦できて、達成感を得るとともに建設業で働く女性が増えると思いました。

●子ども達は、まだ工事の内容を深く感じることはできないが、印象に残しておくことで、未来の担い手の確保が実現できると感じました。

(株)コマツリースの女性社員(現場見学会スタッフ)

～参加した園児からの感想～

●パワーショベルに乗ってみて凄いなと思いました。大きくなったら、乗って仕事してみたいです。

●乗った機械の色を見て色ぬりをしたよ。楽しかったです。

●着ぐるみが可愛かった。機械もたくさん乗ったし、色ぬりもして楽しかったです。

